

■投稿について

1. 本誌は、乳癌の臨床に密接な関係の総説・原著・症例・調査報告・診断治療の工夫・Letters to Editorなどで、同内容を他誌に投稿・公表していない創意に富んだ原稿を歓迎します。
2. 投稿原稿は編集委員会および査読委員会から選出した2名によって査読を行い、採否を決定します。
3. 1) 原稿データ（元データと、元データをPDF化したもの）と論文投稿票（必要事項を✓し、著者および共著者全員が署名の上PDF化したもの）を電子メールにてお送りください。2週間以内にE-mailの返信がない場合は編集部にお問い合わせください。
2) 原稿には和英抄録を必ず添付してください（和文抄録、英文抄録どちらも掲載します。内容の統一を図ってください）。
和文抄録は300字程度で記述し、Key word（2～3語）を付記してください。英文抄録は150語程度の抄録の他、主題、著者名、所属、Key word（2～3語）をダブルスペースで入力してください。
4. 再投稿論文では、査読者のコメントに対する回答を簡条書きにして、修正箇所がわかるようにしてください。なお、再投稿までの期限は3カ月とさせていただきますので、ご了承ください。
5. Letters to Editorは400字詰4枚までとしてください。別刷は作成しません。
6. 投稿論文の掲載料は組上がり3頁（文献・図・表などを含め400字詰原稿用紙15枚程度）まで無料ですが、超過頁につきましては1頁につき10,000円の割合で負担していただきます。ただし、3頁以内でも版下代、写真・図製版代、表組代は実費を、カラー印刷代につきましては図1点目は50,000円、2点目以降は1点につき10,000円を負担していただきます。
7. 標題・用字・用語など編集委員会で修正する場合がありますので、ご了承ください。

■利益相反（conflict of interest: COI）について

投稿論文の内容に関連する企業や営利を目的とする団体とのCOIの有無について、投稿時に明らかにしてください。

1. 申告対象者：共著者も含むすべての著者が対象となります。Corresponding authorがその責任において全著者のCOI状態を申告してください。
2. 申告回数および対象期間：申告は投稿時のみ1回とし、投稿時を起点として過去3年間とします。
3. 開示事項：企業名、団体名
4. 申告対象項目：
 - 1) 役員・顧問報酬 企業または営利を目的とした団体の役員、顧問職については、1つの企業または団体からの報酬額が年間100万円以上である場合。
 - 2) 株式の保有 株の所有については、1つの企業についての1年間の株による利益（配当、売却益の総和）が100万円以上、あるいは当該企業の全株式の5%以上を保有している場合。
 - 3) 特許権使用料 企業または営利を目的とした団体からの特許権使用料については、1つの特許権使用料が年間100万円以上である場合。
 - 4) 講演料など 企業または営利を目的とした団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、1つの企業または団体からの年間の日当（実費分を除く）が合計50万円以上である場合。
 - 5) 原稿料 企業または営利を目的とした団体から、パンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料については、1つの企業または団体からの年間の原稿料が合計50万円以上である場合。
 - 6) 研究費・奨学寄付金 企業または営利を目的とした団体が提供する研究費については、1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間100万円以上の場合。奨学寄附金（奨励寄付金）については、1つの企業・団体から、1名の研究代表者に支払われた総額が年間100万円以上である場合。
 - 7) その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）については、1つの企業または団体から受けた報酬が年間5万円相当以上である場合。

5. 申告・開示方法：

- 1) 「乳癌の臨床」論文投稿票にて、利益相反状態の有無を申告してください。
- 2) 論文末尾（文献の前）に利益相反状態について明記してください。
例）利益相反がある場合「利益相反：該当著者名（申告項目：企業・団体名）」
例）利益相反がない場合「利益相反：なし」

■原稿の書き方について

原稿はデジタルデータで作成することを原則とします。

1. 原稿は A4判で作成し、楷書、新かな使い、口語体、当用漢字で記述し、リッチテキスト形式で作成してください。必ず表紙をつけ、表紙、和文抄録、英文抄録、本文、文献、図表の説明の順に記載し、項目ごとに必ず改ページを行ってください。また、必ずページ番号をつけてください。
2. 表紙には論文の表題、著者・所属（共著者含む）、corresponding author とその連絡先（所属・住所・電話番号・e-mail アドレス）を記入してください。
3. 個人の医療情報を扱う研究の場合には、ID、氏名、生年月日などは記載せず、診療年月日や写真は個人を同定できないように留意して個人情報を保護してください。
4. 本文中専門的な略語を使用する際は、初出時に正式名を書き、それに続いて略語を括弧内に示してください。例：quality of life (QOL), biological response modifier (BRM)
5. 薬剤名は原則として一般名を用いてください。表記は英語とし、文中にあるものはすべて小文字、文頭の場合は頭文字のみ大文字で記載してください。
6. 度量衡単位は mm, cm, ml, μ l, mg, %, °C などの CGS 単位、数字は算用数字を用い、外国語は原語のまま、間違いのおきないようにしてください。ただし日本語化している言葉はカタカナ表記してください。
7. 文献は必要最小限とし、引用順にして、本文中の引用箇所には肩番号をつけてください。書き方はつぎの形式で書いてください。
 - a) 雑誌の場合 著者名（3名まで表記しそれ以上は、他, et al とする、また欧文名は Halsted WS のごとくとする）：標題、誌名 巻：頁－頁、発行年
 - b) 書籍の場合 著者名（雑誌と同表記）：標題、書名（編者あるいは著者名）、発行所、発行地、頁－頁、発行年
8. 他の文献より文章・図・表などを引用される場合は、あらかじめ著作権者の了承を得てください。また、その際には、出典（著者名、書誌名、発行所、頁、発行年）を引用箇所に明示してください。
9. 図表および写真は B5判に納まるものとし、標題（和文）に簡単な説明をつけ、挿入箇所を本文中に明示してください。
10. 画像は JPEG, BMP, TIFF, EPS などのファイル形式で提出してください。PowerPoint で図表を作成される場合には、縮小して解像度を調整することがありますので、可能な限り大きなサイズで作成してください。
11. 画像診断に関する写真の場合には、掲載時の写真の大きさと解像度が 350 dpi 以上になるようにデータを作成してください。掲載時の写真の大きさの目安は、横長の画像の場合には左右の長さが 70 mm、縦長の画像の場合には天地の長さが 70 mm です。
12. カラー・モノクロは問いませんが、掲載は原則モノクロとなります。カラー掲載を希望する場合、原稿提出時にその旨明示してください。
13. 手書きのものはトレースいたしますので、内容が明確にわかるように記載し、PDF 化してください。

■その他

1. 別刷の無料分は 30部ですが、有料別刷は別途 50部単位にてお申し込みください。
2. 校正は初校のみ著者校正、再校以後は編集部に一任してください。

■原稿の送り先 「乳癌の臨床」編集部 e-mail : nyuugantoukou@shinoharashinsha.co.jp